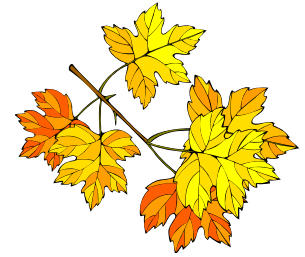


石神の丘美術館通信《いしび》

ishibi

2008.10.1 Vol.72



ニシキギの赤、トウカエデの黄色・・・石神も紅葉が美しい季節になりました。ブルーベリーの紅葉も鮮やかです。

屋外展示場の木々の色が、深まる秋を感じさせるこの頃。朝晩の冷え込みが厳しくなると、紅葉が一層鮮やかです。紅葉というと、カエデやモミジを想像しますが、少し変わったところで、カラマツの紅葉をご覧になったことがありますか？ 小さなトゲのようなカラマツの葉は黄色く紅葉し、日差しをあびるとまるで金色に輝くように見えます。とってもきれいなんですよ。屋外展示場を散策する際には、ぜひ、カラマツにも注目してみてくださいね。

10月4日(土)から、企画展示室・ホールでは、盛岡市在住の美術家・百瀬 寿(ももせ ひさし)さんの作品を紹介する【百瀬寿の「百色百点(ももいろひゃくてん)」】を開催しています。

ももいろ 企画展 百瀬寿の「百色百点」

会 期：10月4日(土)～11月24日(月・祝)まで 会期中無休
会 場：石神の丘美術館企画展示室・ホール
観覧料金：一般/300円 大・高生/200円 中学生以下無料

再録 ローズむとき 八十一

「天啓のごとく」

伊藤 幸子

沈黙の原生林に天啓のごとく轟けりかのドラミング 駒井耀介
七月五日、石神の丘美術館芸術監督の六岡康光さんが亡くなられた。岩手日報元編集局長次長さん、六日の朝刊の下端にお名前を拝見し驚いた。

「今、私は肝臓癌の治療中です。もう四年です。かすれて大きい声が出ませんが、がまんして下さい。これでも大分よくなりました」と前置きして講演されたのは平成十八年十月二十八日、八幡平市博物館の会場だった。その日は八幡平市立図書館の恒例の「文学散歩」で、安代町出身の詩人香川弘夫の作品世界を訪ね、「駒井耀介」の筆名で詩人でもある六岡さんのお話

に魅了された。土井晩翠賞の香川弘夫を私は知らなかったが、六岡さんが二戸支局におられた昭和四十七年ごろ、よく香川氏のお宅を訪ねられたという。「二人で詩の話はあまりしなかったけど、こくのあるコーヒーをいれてもらって、クラシック音楽を聴いてまさに至福の時でした」と語られる氏の馳蕩(たいとう)とした雰囲気や和やかに会場を包んだ。

平成六年、六十一歳で香川死去。「彼は目標とした詩の十のうち、七か八にさしかかったところで亡くなりました。私は彼の意識がなくなるまで手を握っていました。くやしい思いがあったらうと、悲しみました」

私の講演記録はここで終わっている。すでに世界を異にした眼で読み返すとき、言いようのない切なさに打たれる。私をはじめめて六岡さんにお会い

したのは平成五年の秋、翌年から一年間の仕事の話を頂いたのだ。掲出歌は平成十八年九月刊行の歌集「企み」二十八首中のひとつ。初出は「北宴」平成六年十月号である。自ら癌だと公言し、手術も転移もうべいながら忽然と去ってしまった方。享年六十七。

ことし三月のある晴れやかな会場で、帰ろうとしたら玄関のわきでたばこをくゆらしておられた。「また、水曜日、石神の丘に行きますね」「ああ、仕事を、いつも・・・」と眼鏡の奥で笑われた。あれが最後になった。ご葬儀から帰り、黒い服のまま佇む庭に天啓のごとく、ことしの初蟬が轟いた。

石神の丘美術館芸術監督・六岡康光氏が逝去されたことを悼み伊藤幸子氏(八幡平市)が盛岡タイムス(七月十六日)に発表された記事を再録しました。

平成20年10月1日発行(毎月1日発行) 発行・岩手町立石神の丘美術館
〒028-4307 岩手県岩手郡岩手町大字五日市10-121-21
TEL 0195-62-1453 FAX 0195-62-1477
HPもご覧ください! <http://museum.ishigami-iwate.jp>

百瀬寿の 百色百点



百瀬 寿(ももせ ひさし)さんは、美しいグラデーションの作品を数多く制作し、国内・海外で高く評価されている、盛岡市在住の美術家です。

今回の展覧会では、「百色」ともいえるような微妙で鮮やかな色彩の作品、立体作品、学生時代の作品など 100 点の作品を展示し、百瀬さんのこれまでの活動を振り返ります。

上・《Ten Stripes : Alternate Orange to Black》2007 年

左下・ギャラリートークの様子(中央が百瀬寿さん)

【会期・料金】
2008.10.4[土]～
11.24[月・祝]
午前9時～午後5時
*会期中無休
一般300円/大・高生200
円/中学生以下無料



展覧会図録
好評販売中
図版 100 点掲載
2,000 円

石神の丘美術館/友の会共催

ヒメサクリ植栽の集い & 芋の子会

石神の丘美術館の初夏の風物詩となっているヒメサクリ。今年もみんなで球根を植える「植栽の集い」を開催します。一汗かいた後は、美味しい芋の子汁を食べましょう。【参加費無料】

【日 時】11月8日(土)午前9時集合
【集合場所】美術館ギャラリー

【日 程】9:00 集合→9:15～12:00 ヒメサクリ等の植栽、園内散策ツアー→
12:00 芋の子会(工房棟)

【申し込み】石神の丘美術館へお申し込みください。小さなモミジのご寄付もおまちしております。

沼宮内高校美術部が石彫に挑戦しました

美術館工房棟では、8月から9月にかけて、全5回の体験講座「石彫をつくってみよう」を開催しました。参加した沼宮内高等学校美術部の皆さんは、岩手町産の黒御影石を使った初めての石彫作品を制作しました。

作品は、高文祭に出品するほか、来年2月に開催する「沼宮内高等学校 美術部・書道部・写真部合同展」で展示されます。



《左から田中春来くん(1年)、田中寿也くん(2年)、講師の土澤典雄先生、美術部顧問の久保友基先生、仲居晃也くん(2年)、遠藤天くん(2年)》

美術館隣接 道の駅/レストラン「石神の丘」情報

このコーナーのお問合せ・ご予約は 道の駅「石神の丘」TEL0195-61-1600まで

秋の味覚フェア

10月18日(土)、19日(日)
午前10時～午後3時
道の駅イベント広場で開催!

- ★岩手町産松茸の試食
(1,000円以上お買上の方、抽選で1日100名 ※収穫状況により変更有り)
- ★りんごの皮むき大会
- ★岩手町産椎茸・新米の試食販売
- ★千千ミ・たい焼き販売(18日のみ)

- 自衛隊岩手地方協力本部 防災写真パネル展
- 自衛隊車両の体験乗車 記念撮影会もあるよ!



秋のコース料理



3,500円
【税込】

*食前酒*オードブル/鴨のロースト～ピガードソース*スープ/ミネストローネ*魚料理/秋鮭のクリームコロッケ～自家製タルタルソース*肉料理/奥羽牛のビーフシチュー*サラダ*パン or ライス*デザート/ブルーベリーの焼きアイスクリーム*コーヒー or 紅茶
コース料理は予約制です。
上記まで電話でご予約ください。

★秋の行楽シーズン! お弁当や少人数のパーティもご相談ください。